



MAGAZINE

記事を探す



TOP > 名優マガジン > 導入事例 >

外科手術時の血管識別に使用する外科用テープで、年間20万円以上のコスト削減を実現したヴァスキュラータイの導入事例

導入事例

外科手術時の血管識別に使用する外科用テープで、年間20万円以上のコスト削減を実現したヴァスキュラータイの導入事例

2026.09.09 #ヴァスキュラータイ #コスト削減



300床規模の急性期病院手術室では、外科手術時の外科用テープを年間約1,000袋使用しており、コスト増大が課題となっていました。既存品と同等の使用感を保ちながらコストを抑えられる製品を重視して検討し、ヴァスキュラータイを採用した導入事例です。



導入先	300床規模 急性期病院の手術室
使用場面	外科手術時
目的	血管などの識別

1. 事例のご紹介
2. 許容したこと・注意点
3. 使用製品

事例のご紹介

300床規模の急性期病院手術室では、外科手術時に血管などを識別する目的で外科用テープを使用しており、年間およそ1,000袋を消費していました。使用量が多いことから、テープにかかるコストが年々かさむことが課題となっていました。

同院では製品選定にあたり、①既存品と同等の機能・使用感を維持できること、②年間を通じてコストを抑えられることの2点を重視し検討しました。

ヴァスキュラータイは、既存品と遜色なく使用できる点が評価され、年間のコスト削減額は20万円以上に及びました。導入後は、手術室での安定した運用とコスト負担の軽減につながっています。

許容したこと・注意点

・既存品とサイズに0.数mm程度の差があり、医師から使用感がやや異なるという意見があったこと

使用製品

販売名：ヴァスキュラータイ

区分：一般医療機器

届出番号：12B1X00003VASCU2

製造販売業者：株式会社名優

採用品番：10-1002（ヴァスキュラータイ 黄 小）

この事例での役割：外科手術時の血管などの識別に使用

製品ページ：<https://meilleur.co.jp/product/vascular-silicone-ties/>

よくある質問

Q なぜヴァスキュラータイが採用されたのですか？

A. 既存品と遜色なく使用できる品質を保ちながら、年間20万円以上のコスト削減が見込めた点が評価されたためです。

Q 既存品とのサイズの違いは問題にならなかったのですか？

A. 0.数mm程度の差があり導入時に医師から意見が出ましたが、コスト削減効果を優先し許容されました。

[＜ 前の記事](#)

[次の記事 ＞](#)

[一覧に戻る](#)



[製品カタログ一覧](#)



[お問い合わせ](#)